

イマドキ世代の育て方研修（4時間）

開催日：2022年1月27日（木）午後1時30分～5時30分
（1時15分から接続可能）

対象者

若手世代を指導する立場の方で、特に年齢差のある中堅層からミドル層に属する方

研修内容・特徴

新入社員や若手の社員が何を考えているのかわからないとお感じの方、年齢差のある部下をどう指導してよいか悩んでいる方、世代が離れた部下・後輩とは、どうしても常識に差があり、お互いに理解できないと感じることも多くなります。

本研修はそのようなお悩みを持つ上司の方向けです。

彼ら、彼女らが育ってきた時代背景や、どんなことに影響を受けて自己が形成されてきたのかを知り、タイプ別に分け、適切で効果的な指導方法を身につける研修です。

プログラム

1. はじめに

- （1）“今どきの若者”に対する評価とは
- （2）時代とともに変わる「常識」

2. 今どきの若手世代について考える

- （1）若手世代から見た時代の変化
【ワーク】1995年生まれの若者が育ってきた20数年間を振り返り、彼ら彼女らの目線からどのような考え方や価値観を持つであろうかを考える
- （2）若手世代に影響を与えた3つの時代背景
- （3）若手世代の特徴とそれを形作る要因
【ワーク】「ガツガツしない」「真面目で素直」「打たれ弱い」といった、今どき世代の特徴を持った部下や後輩について、グループ内で共有する

3. タイプ別の指導法

- （1）安定志向度×自己主張度でみた4つのタイプ
- （2）各タイプ別の特徴に合わせた指導法

- ①成長×主張 他者視点に欠け、自己中だが意欲は高い
【ワーク】ベアになって、自分が若手時代にやってしまった失敗談を話し、それに対して効果的な返答の仕方を考える
- ②成長×従順 言われたことはコツコツやるが、深く考えない
③安定×主張 ミスは少ないが挑戦もしない
【ワーク】締め切りまでに仕事が間に合わせられない部下・後輩を想定し、その部下や後輩にやらせる業務を3つ選んで、作業工程を3分割し、どの段階で何をチェックするべきかを整理する

- ④安定×従順 まわりに流されやすく関係の調和を重視

【ワーク】自分の部下・後輩を「安定志向度」と「自己主張度」で分けた4タイプに当てはめ、その部下・後輩に対して、どのような指導の仕方が効果的かを検討する

4. 指導者に求められる心構えとスキル

- （1）仲間としてのポジションを獲得する
- （2）「4つのサポート」のバランスを意識する
【ワーク】4つのサポートについて、3段階で自己評価する
- （3）信頼関係を前提に「褒める」「叱る」
【ワーク】過去に指導を受けた上司や先輩の中で、信頼関係を前提に良い叱られ方、褒められ方をした経験を共有する
- （4）指導者が気をつけるべきNG項目

5. ケーススタディ

- ケース①：真面目で素直なのだがなかなか新しい仕事にチャレンジしようとしていない
ケース②：若手同士を切磋琢磨させようとしても助け合えばかりで競い合おうとしていない
ケース③：自分が出ても回答できないからといって電話を取ろうとしない
ケース④：意識の低い部下を少し厳しめに指導をすると「パワーハラ」を口にする

6. まとめ

<ご受講について>

本研修はZoomを活用したライブ型のオンライン研修です。

当日参加予定の環境で接続が可能であることを事前にご確認ください。 ※Zoom公式サイト <https://zoom.us/test>

講師は受講者の表情を確認しながら講義を進めますので、お顔出しでご参加いただけます。

- ・お申込者ご本人のみご参加いただけます。
- ・録音・録画・撮影、スクリーンショットやダウンロードおよびセミナー資料の無断転載や受講用URLの転載は、固くお断りいたします。
- ・Zoomへのご登録、アプリのインストールをせずにWebブラウザからご参加いただけますが、推奨はしておりません。スムーズにご参加いただけるようアプリのインストール等ご検討ください。

お申込みはこちらへ

【YRPビジネススキルアップ研修について】

横須賀市ICT人材育成事業補助金を受けて、(株)横須賀テレコムリサーチパークが実施している研修です。横須賀市内企業様の人材育成を応援します。

受講料 (税込)	横須賀市外企業	横須賀市内企業
	24,200円	13,200円

【主催】
株式会社横須賀テレコムリサーチパーク
【後援】
横須賀市

